

崩平山ハイキング

【報告者】N谷

【日時】2017年12月24日

【天候】薄曇り

【参加者】F谷、K出、K崎、A・I、O川、N谷

《コースタイム》 9:12 登山口→10:27 山頂→11:27 登山口

《 報 告 》

前日の玖珠山荘大宴会での記憶がほとんどなく、今年？回目かの自己嫌悪に陥りながら朝日台レストハウス駐車場に到着しました。他に1名、お酒が抜けていない方がいましたがハイキングには問題無さそうで一安心。

前日の万年山ハイキング～大宴会翌日という事で距離の短い山行を計画していましたが、朝日台レストハウスは冬期閉鎖中で他に登山客もおらず駐車場はうちらのみ。

登山口標高は920m、山頂は1288m、標高差368m。ルートもS字の1本道。鹿避けと思われるフェンスを2ヶ所開けてハイキングは始まりました。この山を選んだのは玖珠山荘から1時間程で手軽に登れて山頂からの見晴らしが良いからです。読み方はくえのひらやま、またはくえんひらやまと読むそうです。

登山道はハッキリしていて管理用の車も通っているようでした。土の色が真っ黒でしたが、登って行くうちに徐々にぬかるみはじめてきました。おそらく雪解けの影響だと思えますが、山頂に近づくにつれて大変な事に。。。スパッツを付けられない状態ではふくらはぎは真っ黒、シューズも泥で足元は滑り、万が一こけたらお尻は泥だらけで悲惨な状態になるのは確実。

皆が文句をブツブツ言いながら登り続ける事75分で山頂に到着。途中からは結構な直線の急坂で疲れました。

山頂には数ヶ所テレビ塔がありましたが、景色は良いはず。残念ながら九重も由布岳も上部は雲に隠れて見えませんでした。

山頂では真っ黒に汚れたシューズを見ながら皆がブーイング。この山を選んだ自分もそこまでの情報は掴んでおりませんでした。

下りは更に大変で足元がぐじゃぐじゃでコケナイように歩くのに大変気を使いました。終盤はぬかるみも無く快適でしたが、一部で軽い落石がありました。(注意必要)

結局他の登山客には会わずに下山終了。駐車場で皆一堂にシューズとふくらはぎの黒土汚れ落としに専念。

昼はお店でと決めていたのでF谷さんお薦めのさかな屋さんが営むその名も『さかな屋』という定食屋さんに立ち寄り。さしみ、焼き魚、ちゃんぽんとどれも美味しかったです。

最後は道の駅玖珠でお買い物。自分は吉四六漬けを購入。下山後も大分の味を楽しみました。